

PCB 廃棄物 全体として保管量増加

02 年度環境省調査



The Knights

環境省は2002年3月末時点のPCB廃棄物の保管などの状況を集計しました。それによると、前回集計結果2002年7月15日時点に比べて保管量が減少したのは、廃棄物12種類のうち高圧トランス、PCB、感圧複写紙(ノーカーボン紙)の3種類です。とくにPCBは前回の2%弱と大幅に減少しています。

今回の集計結果は、PCB特別措置法に基づき、事業者から都道府県に届出のあった廃棄物種類ごとの保管量およびPCB使用製品の量を環境省が集計したものです。廃棄物の種類ごとに2002年3月末時点の数量および事業所数がまとめられています。全体の傾向を見ると、PCB特別措置法の施行により廃棄物の把握の進展および使用から保管への切り替え促進により保管量が増加し、使用量は減少しています。

種類別状況をみると、高圧トランスは再調査により高圧トランス以外のものが含まれていることが判明した結果、保管台数が前回の集計結果に比べて約1500台減少しました。高圧コンデンサーは前回に比べて把握が進んだため、保管台数および使用台数とも増加しています。安定器は保管台数が約65万個の増加となる一方、使用台数は約20万個の減少となっています。これは全国的な把握の進展とともに、使用から保管の切り替えが進んだためとみられます。

また、今回の集計結果ではPCBの保管量が大幅に減少しているが、その一方でPCBを含む油の保管量が約2万1千トン増加しています。これは前回の集計でPCBとして扱っていたものが、再調査の結果PCBを含む油と判明したためです。その他の機器などについては使用から保管の切り替えの進展により、保管台数が約3万4千台増加しているのに対して使用台数は約3万3千台減少しています。

今回、種別の判定違いによる差異のほか、新たに把握されたPCB廃棄物があったことから、環境省では都道府県に対して保管事業場の確実な把握と事業者への周知徹底を図るよう要請しています。

資料: 2003年10月31日付 化学工業日報

機器分析箇所 豎山 由美

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
URL: www.knights.co.jp

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

